様式３

令和３年度デマンドサイドマネジメント表彰　応募申請書

（総合システム部門）

令和　　年　　月　　日

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

理事長　小宮山　宏　殿

（申請者）　住所／所在地

　　　　　　個人名／団体名

　　　　　　代表者名（団体の場合）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（申請者）　住所／所在地

　　　　　　個人名／団体名

　　　　　　代表者名（団体の場合）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（申請者）　住所／所在地

　　　　　　個人名／団体名

　　　　　　代表者名（団体の場合）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

* 申請者欄は、単独申請の場合は、1か所のみ記入してください。
* 申請者が多い場合は、適宜欄を増やしてください。

「令和3年度デマンドサイドマネジメント表彰」に下記のとおり応募いたします。

|  |
| --- |
| 応募件名「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」 |

事務局記入欄

|  |
| --- |
| 　　　　　　受付年月日　　　令和　　年　　月　　日　　　　　　番号　　　　　　　　　　　　　　　 |

【申請者連絡先】

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |
| 担当者所属部署 |  |
| 担当者役職 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者所属部署所在地 | 〒 |
| 担当者電話番号 |  |
| 担当者ＦＡＸ |  |
| 担当者E-mail |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |
| 担当者所属部署 |  |
| 担当者役職 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者所属部署所在地 | 〒 |
| 担当者電話番号 |  |
| 担当者ＦＡＸ |  |
| 担当者E-mail |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |
| 担当者所属部署 |  |
| 担当者役職 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者所属部署所在地 | 〒 |
| 担当者電話番号 |  |
| 担当者ＦＡＸ |  |
| 担当者E-mail |  |

* 連絡先について、単独申請の場合は、1か所のみ記入してください。
* 申請者が多い場合は、適宜欄を増やしてください。
* 個人で応募の場合は、担当者氏名～担当者E-mailの欄まで記入してください。

【応募内容】

　応募システムに係る各項目について記入してください。各項目のスペースは自由です。なお、補足説明のために別紙資料を添付することは可能です。

１．評価してもらいたいポイント（要点、200字程度）

２．開発の目的、背景

３．応募システムの概要

概要に加えて、構造図等を示してください。

４．応募システムの特徴

（１）電力負荷平準化効果

　数値的表現とし、その算出の考え方は、下記の3パターンから適当なものを選択してください（複数選択可）。算出にあたっての諸条件は、すべて記載してください。

①　ピークカット率

　　従来方式と比較したピークカット率

②　熱源電力夜間移行率（年間および代表日）

　　本来昼間時間帯に発生した空調熱負荷を賄うために運転すべき熱源機器を夜間時間帯に移行運転して使用した電力量と熱源機器の1日使用電力量との比率。

③　その他（独自計算方式）

（２）省エネルギー性

　数値的表現とし、その算出の考え方は、下記の３パターンから適当なものを選択してください（複数選択可）。算出にあたっての諸条件は、すべて記載してください。

①　一次エネルギー削減率

従来方式との比較による一次エネルギー削減率

②　ＣＯＰ

　ⅰ）蓄熱型システム

　　　・蓄熱時COP（夜間）

　　　・蓄熱利用COP（昼間）

　　　・全日COP

 ⅱ）非蓄熱型システム

　　　・一次エネルギーCOP

③　その他（独自計算方式）

（３）先進性・創造性

　先進性・創造性について、記述してください。

（４）経済性

　数値的表現とし、その算出の考え方は、下記の２パターンから適当なものを選択してください（複数選択可）。算出にあたっての諸条件は、すべて記載してください。

①投資回収年

イニシャルコストとランニングコストを明示し、従来方式と比較した投資回収年を記載してください。

②　その他（独自計算方式）

（５）環境保全性

　環境保全性について、記述してください。

（６）普及性

　システムを広く周知させることが可能な普及性について、記述してください。

５．各申請者の貢献

　複数の申請者による共同応募の場合、システムを開発するにあたって、それぞれの申請者が果たした役割を記述してください。単独応募の場合は、記載不要です。

６．その他

①　知的財産権の取得状況（国内、国外を問わず取得済み、または申請中のもの）

②　受賞歴の有無（表彰を受けた機関、団体名、年月日、表彰種類等）

③　運用状況

（運用実績のあるものは、運用開始年月。運用開始前のものは、運用開始予定時期。）